

第24回 議会改革調査特別委員会 会議録

日 時 令和8年3月10日（火曜日） 午後4時 ～ 午後4時28分
場 所 白杵庁舎議会棟 議会応接室

出席委員の氏名

委員長 伊藤 淳 副委員長 梅田 徳男
委 員 川辺 隆 ~~委 員 芝田 英範~~ 委 員 安東 鉄男
委 員 甲斐 尊 委 員 平川 幸司

欠席委員の氏名

委 員 芝田 英範

オブザーバー

議 長 内藤 康弘

説明のため出席した者の職氏名

(な し)

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 小嶋佳希 書記 原 伸行 副主幹 工藤真里子

傍聴者

(な し)

協議事項

1. 協議事項の整理について
 2. 調査結果報告書について
 3. その他
-

午後4時 開議

協議事項

1. 協議事項の整理について

(6) 市民アンケート結果の検証

(7) 今後の議会改革及び活性化の実施主体

◎事務局（原 伸行）

（ 配付資料に基づき説明 ）

○委員長（伊藤 淳）

前回までの協議の結果として決まったことを項目ごとに簡潔にまとめています。この内容をご確認いただいた上で、文章にして報告書としたいと考えています。協議事項の内容について、各委員からの意見をお伺いしたい。

○委員（意見）

- ・(6)市民アンケート結果の検証の『来てもらう』の『配慮が必要な方にも対応できる傍聴環境の整備を検討する』とあるが、検討するではなく、整備するや整備を進めるという言葉のほうが適切だと思うので、その点を確認したい。

⇒◎事務局（原 伸行）

- ・傍聴環境の整備というと、ハード的な部分もあり執行部に要望していく事項となり、また、確実な実現が議会では判断できない部分もあり、検討するという表現で案を提案している。

⇒別の委員（意見）

- ・傍聴環境を整備する方法は、まず検討から進めるので、検討するという文言でよいと思う。
- ・検討するという言葉は、前向きではないイメージがあるので、整備すると言い切った方がよいと思う。
- ・一歩ずつ進めることが前提であれば、進める方が適切であると感じる。
- ・傍聴環境の合理的配慮を行うが、バリアをなくすという意味で適切だと思う。

⇒○委員長（伊藤 淳）

- ・文言を整理し、次回の会議に確認していただくようにしたい。

○委員長（伊藤 淳）

その他、ご意見はありませんか。

（ な し ）

○委員長（伊藤 淳）

(6)市民アンケート結果の検証の『来てもらう』の一部を除いた部分及び(7)今後の議会改革及び活性化の実施主体については、提案のとおりとりまとめてをして良いでしょうか。

（ 「異議なし」の声 ）

【協議結果】 (6)市民アンケート結果の検証の一部を除き、提案のとおり確認

2. 調査結果報告書について

◎事務局（原 伸行）

（ 配付資料に基づき説明 ）

○委員長（伊藤 淳）

調査結果報告書の具体的な内容である4. 調査内容及び調査結果は、詳細は協議事項として整理をした後に作成しますが、特別委員会の名称や回数など基本的な事項を除いた部分である3. 特別委員会の設置の経緯、4. 調査内容及び調査結果の前文、5. まとめの部分については、今回調査結果報告書案を作成しておりますので、次回までに内容をご確認の上、修正点等をお知らせいただければと思います。ご質問、ご意見ありますか。

（ な し ）

○委員長（伊藤 淳）

次回までに熟読、確認をお願いします。

3. その他

- ・ 次回開催日時の確認 第25回 3月12日（木）会派代表者会議終了後
それ以降の流れの確認。

午後4時28分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定を準用し、ここに記録を作成する。

令和8年3月10日

議会改革調査特別委員会

委員長 伊藤 淳